

裁量ペナルティー ガイドライン

1. 違反に対するペナルティーを決定する裁量がプロテスト委員会にある場合、その範囲はゼロ点（ペナルティーなし）から DSQ(失格)までです。ペナルティーは、このガイドラインに沿って決定されます。
2. 但し、違反が故意あるいは悪質な場合には、プロテスト委員会は規則 2(公正な帆走)に基づくペナルティー(DNE)を考慮します。
3. 裁量ペナルティーは、予め決められた標準ペナルティーを単純に与えるものではありません。ペナルティーは、一貫性を保ちながら、状況に応じて調整されます。共通した基本的な考え方は、違反に対して先ずペナルティーの出発点を決定し、次に状況に応じてペナルティーを増減するというものです。
4. ペナルティー決定の出発点は、表 1 表 2 与えられています。表 1 には、具体的な規則違反に対するバンドが示されています。表 2 は、表 1 に挙げられていない規則違反に対するバンドを決める際に用いられます。表 1 にバンドの範囲が示されている場合には、その範囲の中でバンドを 決める際にも表 2 が用いられます。
5. ペナルティーは次の 4 つのバンドに分けられます。
 - バンド 1: 0-10% (中点 5%)
 - バンド 2: 10-30% (中点 20%)
 - バンド 3: 30-70% (中点 50%)
 - バンド 4: DSQ
6. まず、表 1 と表 2 を用いて、どのバンドに相当するかを決定します。決定したバンドの中点をペナルティー決定の出発点とします。次に、バンド内でのペナルティーの増減やバンドの増減が必要な要素があるか否かを決定します。
7. 以下の質問に対する答えが「はい」の場合、ペナルティーは軽減されることがあります。
 - (a) 違反は偶発的であったか。
 - (b) 違反せざるを得ない事情や尤もな理由があったか。
 - (c) 競技者や支援者は、違反を自らプロテスト委員会に申し出たか。
 - (d) その艇の乗員や支援者以外の者が、その違反に寄与したか。
8. 以下の質問に対する答えが「はい」の場合、ペナルティーは加重されることがあります。
 - (a) 違反は繰り返されたか。
 - (b) 違反は、判断ミスや不注意でなく、意図的であったか。
 - (c) 競技者や支援者は、違反を隠そうとしたか。
 - (d) 誰かに迷惑をかけたか。
9. プロテスト委員会は、7 と 8 以外のことを考慮してペナルティーを増減することがあります。

10. ペナルティーを決定した後は、以下に基づき得点が与えられます。

- (a) 得点は DSQ の得点より悪くはない。
- (b) パーセンテージペナルティーは、小数点以下第 2 位を四捨五入する。

11. 裁量ペナルティーを適用する場合の判決文には、以下のような記述が含まれます。

- (a) 「裁量ペナルティーガイドラインに基づき、出発点を●●%と決定した。」
- (b) 「●●であったので、裁量ペナルティーガイドライン●●に基づき、ペナルティーを軽減した。」
または「ペナルティーを軽減すべき事情はなかった。」
- (c) 「●●であったので、裁量ペナルティーガイドライン●●に基づき、ペナルティーを加重した。」
または「ペナルティーを加重すべき事情はなかった。」

表1 規則違反と対応するバンド

SI 7	クラス旗及びレース旗	
	指示の通り付けなかった 展開していたが、外れてしまった	2-4 1
SI 19	安全に関する参加艇の遵守事項	
	19-1 外洋特別規定2022-2023【モノハル・カテゴリー3】の要件を満たしていなかった	3-4
	19-2 通信手段の条件を満たしていなかった	3
	19-3 ライフジャケットを着用していなかった	2
	19-5 レース本部に対する「スタートしなかった」「棄権」に関する報告違反	1
19-6 エンジンの使用に関する報告を行わなかった	1-2	
SI 22	支援艇	
	違反したが、レース中の艇、運営艇に影響を与えていない 違反し、レース中の艇、運営艇に影響を与えた	1 2-4

表2 ペナルティーを決定するための一般的な質問

危険を及ぼす可能性があったか？	
及ぼさなかった。可能性もなかった。	1
及ぼす可能性はあったが、及ぼさなかった、または及ぼしたか明らかではない。	2-3
及ぼした。	4
艇は、競技上の有利を得なかったことを証明できたか？	
有利を得る可能性もなかった。	1
有利を得る可能性はあったが、得なかった、または得たか否か明らかではない。	2-3
有利を得た。	4
スポーツや大会の名誉を傷つける可能性があるか？	
無い。	1
懸念されるが、確かではない。	2-3
ある。(プロテスト委員会は、規則69条に基づく審問召集を検討する。)	4
損傷や傷害を引き起こす可能性があったか？	
無かった。	1
可能性はあったが、引き起こさなかった。	2-3
引き起こした。	4

2023 年 5 月 22 日

プロテスト委員長 稲葉俊彦